

設 立 趣 旨 書

藤沢市の「みどり」と「自然」は、藤沢市民の財産であり、次世代に残していくことは今の私たちの重大な使命と考えます。しかし、人口の増加と開発が進み自然が失われていく中では、ただ木や草を残せば良いというのではなく、より豊かで、より自然度の高い、生物多様性に則った自然を残すための高度な自然保護・保全活動が必要となります。また、自然を残すだけでは市民にその価値が理解されないことも多く、保護・保全作業と同時に市民への啓発活動も必要と考えます。小中学校生の自然とのふれあいを重視した環境教育の推進や自然観察などの自然啓発活動も重要になってきています。

私たち藤沢サンクチュアリは、およそ20年にわたって大庭地区と遠藤地区(健康の森)で自然観察を行ってきた市民団体「大庭自然探偵団」の有志で発足し、森林インストラクターやビオトープ管理者、藤沢市の里山保全ボランティアリーダー養成講座修了者、博物館学芸員になりうる資格を有する者などを有し、市民に広くボランティアを募集しながら保護・保全活動や啓発活動を行うことができます。

また、藤沢市の重要な自然環境地区として保全が進められている「健康の森」についても、母団体「大庭自然探偵団」として「健康の森あり方検討会」の検討委員会、基本計画検討部会の部員として基本計画の策定に関わり、自然を生かしたゾーニング設定などを深く理解した保護・保全活動が可能です。

このような背景から、私たち藤沢サンクチュアリは、遠藤地区(健康の森)と、大庭地区を中心とした藤沢市内の緑地に関し、他の市民団体とも連携しながら保護・保全・啓発活動を実施し、より良い環境づくりのための自然保護と、「みどり」と「自然」の保全、市民への自然啓発活動や自然とのふれあいを重視した環境教育の充実・環境保全活動の促進に寄与することを目的として NPO 法人を設立します。

2012 年 9 月 5 日

法人の名称 **NPO法人 藤沢サンクチュアリ**

設立代表者 小池 岳宣